



参加アーティスト・講師



中島佑太 (なかじまゆうた)
アーティスト
1985年群馬県前橋市生まれ。2008年東京芸術大学美術学部京浜美術専攻卒業。主に紙を素材とした作品を発表。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。また、紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。また、紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



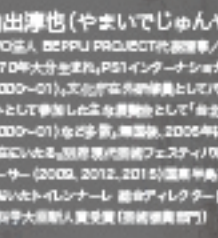
中山晴奈 (なかやまはるな)
アーティスト
1980年千葉県生まれ。武蔵野大学、東京芸術大学卒業。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。また、紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



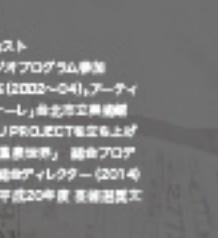
山城大雷 (やましろだいすけ)
アーティスト
1982年大分県生まれ。明治大学卒業。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。また、紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



山出淳也 (やまいじゅんや)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



山出淳也 (やまいじゅんや)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



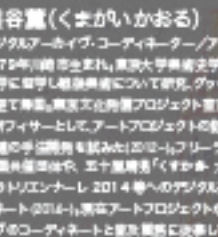
山出淳也 (やまいじゅんや)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



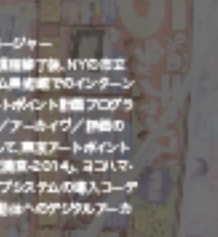
上田優奈代 (うえだかなよ)
アーティスト
1989年大分県生まれ。3歳から習字を始め、1992年から4歳のワークショップに参加。2001年「紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ」に参加。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



小田井真美 (おだまみ)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



小田井真美 (おだまみ)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



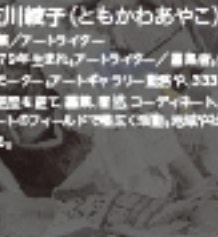
小田井真美 (おだまみ)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



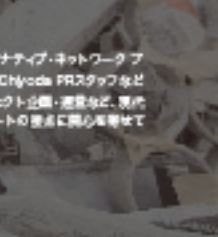
山城大雷 (やましろだいすけ)
アーティスト
1982年大分県生まれ。明治大学卒業。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。また、紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



友川綾子 (ともかもあやこ)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



友川綾子 (ともかもあやこ)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



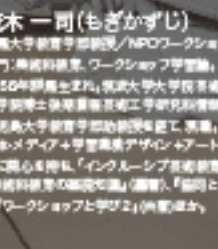
友川綾子 (ともかもあやこ)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



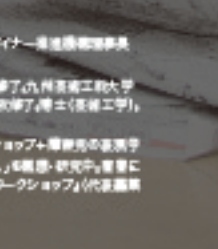
友川綾子 (ともかもあやこ)
アーティスト
1970年大分県生まれ。PS1インク・ペーパー・プロジェクトのメンバーとして活動。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



茂木一司 (もぎかずし)
アーティスト
1950年群馬県生まれ。武蔵野大学卒業。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



茂木一司 (もぎかずし)
アーティスト
1950年群馬県生まれ。武蔵野大学卒業。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



茂木一司 (もぎかずし)
アーティスト
1950年群馬県生まれ。武蔵野大学卒業。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



茂木一司 (もぎかずし)
アーティスト
1950年群馬県生まれ。武蔵野大学卒業。紙の持つ可能性を最大限に引き出すワークショップ、紙の再利用プロジェクトなどを行う。



ごあいさつ

平成27年度文化庁大学を活用した文化芸術推進事業 美術教育と連携する地域アートプロジェクトを活用するアートマネジメント人材育成研究
“アーツマであう、アートでもずぶ in まえばし2015”

群馬大学は、文化庁の支援のもと、アーツ前橋と連携し、アートを活用して、地域の中でひととひとやひととのつながりをつなぐことのできる、インクルーシブなマインドを持つ、ひろい意味でのアートマネジメント(HAM)ができる人材育成の事業をはじめます。

前橋に新しい美術館・アーツ前橋が誕生し、市民がアートに注目し、芸術文化の発展に期待しています。中心西条街でもアーティストの移住が続き、アーツ前橋を中心にいろいろなアートを楽しめる出来事がふえています。これは前橋に住む、私たちにとって、チャンスではないでしょうか？アーツ前橋は、「創造」「共有」「対話」の3つの理念、すなわち「市民参加」をミッションに掲げました。それは与えられた文化の享受ではなく、アートによる対話を通して多文化共生し、文化を発信できる市民の育成を旨としています。でも、そういう人材が自然に育つだけではありません。ひと・もの・こと……さまざまな異文化状態をいかに調和し、おもしろいを持ってつなぐことのできる人材が、とても必要なのです。

この調査を契機として、アーティストと地域アートプロジェクト(AP)をいっしょにつくりながら、自分の可能性に挑戦してみませんか？修了後は自分の仕事はもちろん、アーツ前橋のサポーターとしての地域貢献など、つなぐ力＝協同的創造のキーパーソンとして活躍できます。ご参加お待ちしております。

総合ディレクター・群馬大学教授 茂木一司

2015年6月7日(日)～2016年3月6日(日)

群馬大学荒牧キャンパス：群馬県前橋市荒牧町4-2
tel & fax: 027-220-7310
アーツ前橋：群馬県前橋市千代田町5-1-16
tel: 027-230-1144 fax: 027-232-2016

主催：国立大学法人群馬大学
共催：前橋市
助成：平成27年度文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」
後援：前橋市教育委員会、朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、群馬テレビ、株式会社エフエム群馬、まえばしCITYエフエム、ラジオ高崎